



2022年9月20日

各位

会社名 栄研化学株式会社
 代表者名 代表執行役社長 納富 継宣
 (コード:4549 東証プライム)
 問合せ先 専務執行役
 経営管理統括部長 渡 一
 (TEL. 03-5846-3379)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年9月20日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月28日に公表いたしました2023年3月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,100	百万円 2,820	百万円 2,840	百万円 2,180	円 銭 59.01
今回修正予想(B)	23,200	6,050	6,110	4,610	124.71
増減額(B-A)	3,100	3,230	3,270	2,430	
増減率(%)	15.4	114.5	115.1	111.5	
(ご参考)前期実績(2022年3月期)	21,341	4,831	4,897	3,666	99.23

(2) 2023年3月期の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 40,000	百万円 4,540	百万円 4,570	百万円 3,610	円 銭 97.66
今回修正予想(B)	43,600	7,470	7,530	5,800	156.91
増減額(B-A)	3,600	2,930	2,960	2,190	
増減率(%)	9.0	64.5	64.8	60.7	
(ご参考)前期実績(2022年3月期)	42,996	8,387	8,508	6,218	168.28

(3) 業績予想修正の理由

前回予想時には、新型コロナウイルス感染症の遺伝子検査について需要減を見込んでおりましたが、オミクロン変異株(BA.5)による第7波は極めて大きな波となり、新規感染者数の高止まりが継続した影響により、LAMP法を用いた新型コロナウイルス遺伝子検査試薬の需要は急増いたしました。加えて、一時的なLAMP法の特許料収入増があり、これらにより売上高が増加し、これに伴う売上構成比の変化等により、各利益につきましても前回発表予想を大幅に上回る見込みとなりました。第2四半期累計期間の業績予想につきましては、直近の実績及び予測に基づき算定を行っております。

現在、感染第7波は緩やかに収束傾向を示しておりますが、当社の新型コロナウイルス遺伝子検査試薬は、感染状況によらず医療機関における手術前検査等の一定の需要に対応できていることから、下半期の当該製品の売上高業績予想を当初計画より約295%上方修正することといたしました。

今後、新たな変異株による感染再拡大や、これに伴う医療・検査体制の変化などにより、検査需要は大きく左右されると考えられます。今後の業績推移に応じて、業績予想の修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2023年3月期の配当予想値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年4月28日発表)	円 銭 17.00	円 銭 18.00	円 銭 35.00
今回修正予想	24.00	24.00	48.00
当期実績			
前期実績 (2022年3月期)	20.00	31.00	51.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主還元方針のもと、連結配当性向 30%以上を目標としております。今回、業績予想を修正することに伴い、2023年3月期の年間配当予想につきましては、1株当たり 35円から 13円増額し、48円（中間配当金 24円及び期末配当金 24円）に修正することといたしました。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上